

文部科学省APにより進める岐阜高専のICT活用教育改革  
 —教育資源を可視化・資産化し、守り・運用し・継続的に発展させる—

**I : ALを支援するICT活用教育の全教育課程での推進**

**II : 実践技術単位による教育課程外を含めた学修成果の可視化**

① ICT活用教育の推進

全教職員参加型のALを活用した教育改革を学生とともに推進しています

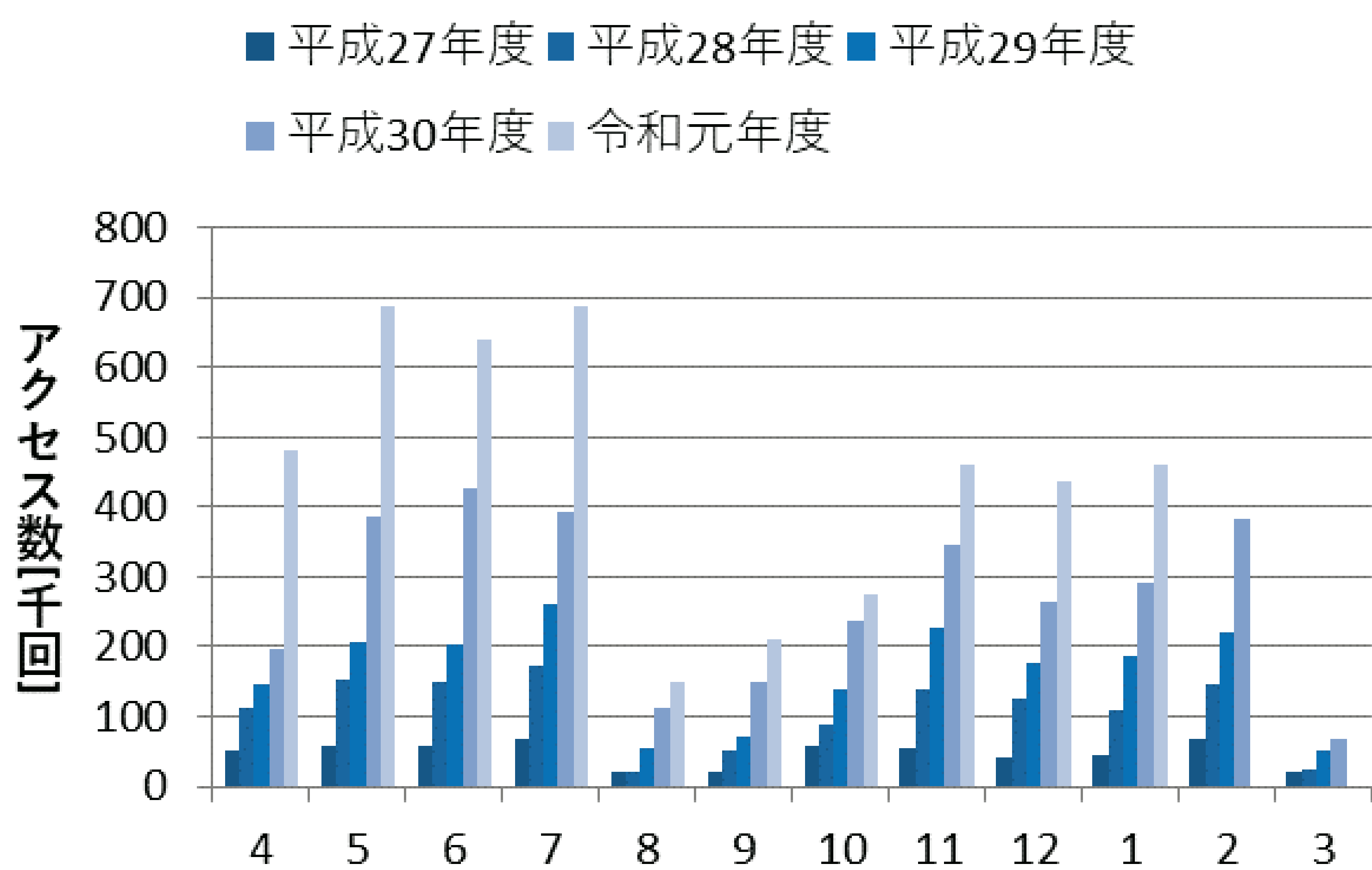


図-1 LMSへの月別アクセス数の推移

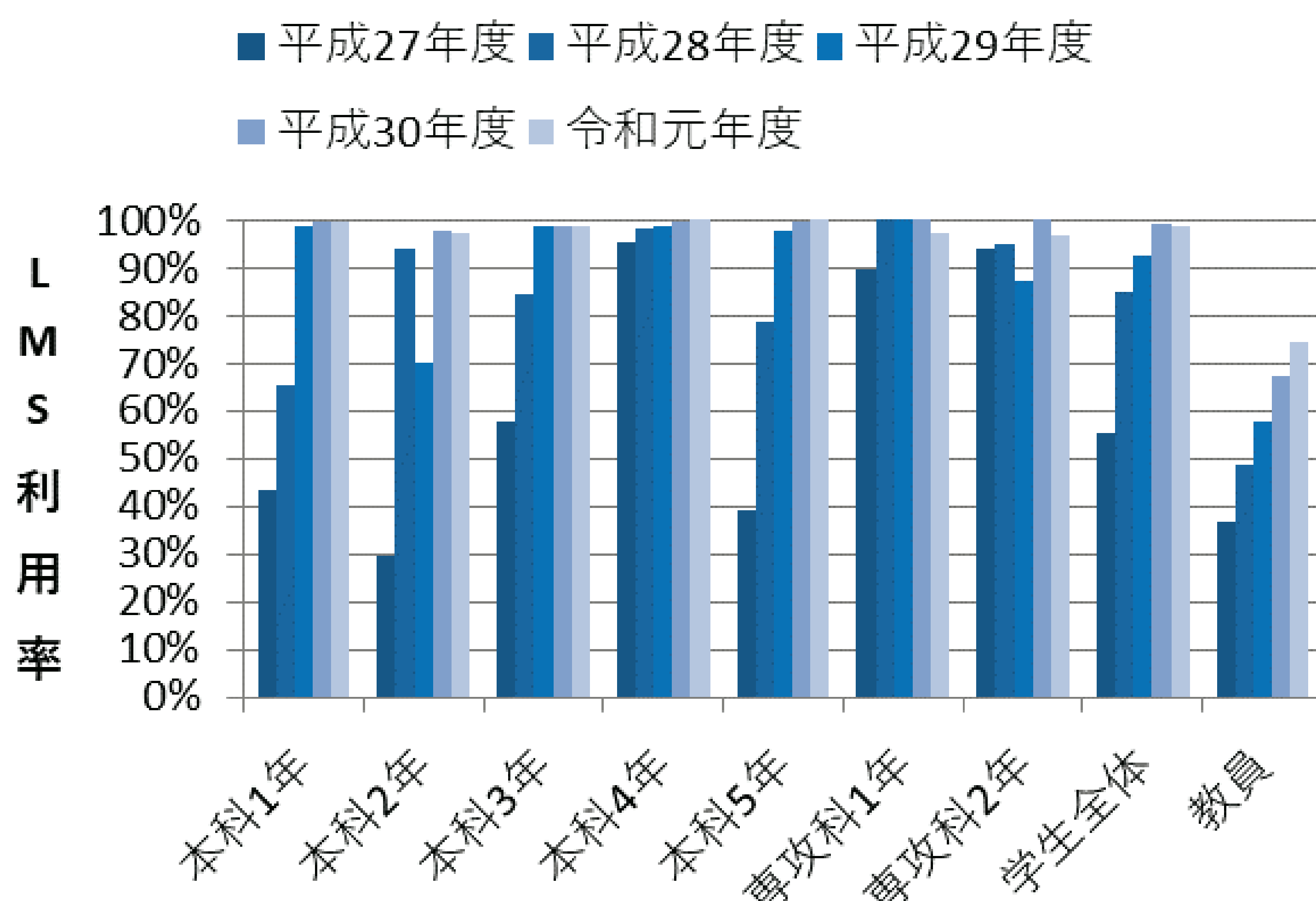


図-2 学生活用100%・教員活用3/4

② 学修成果の可視化

教育課程と非教育課程の**全高専教育**の学修成果を可視化しています

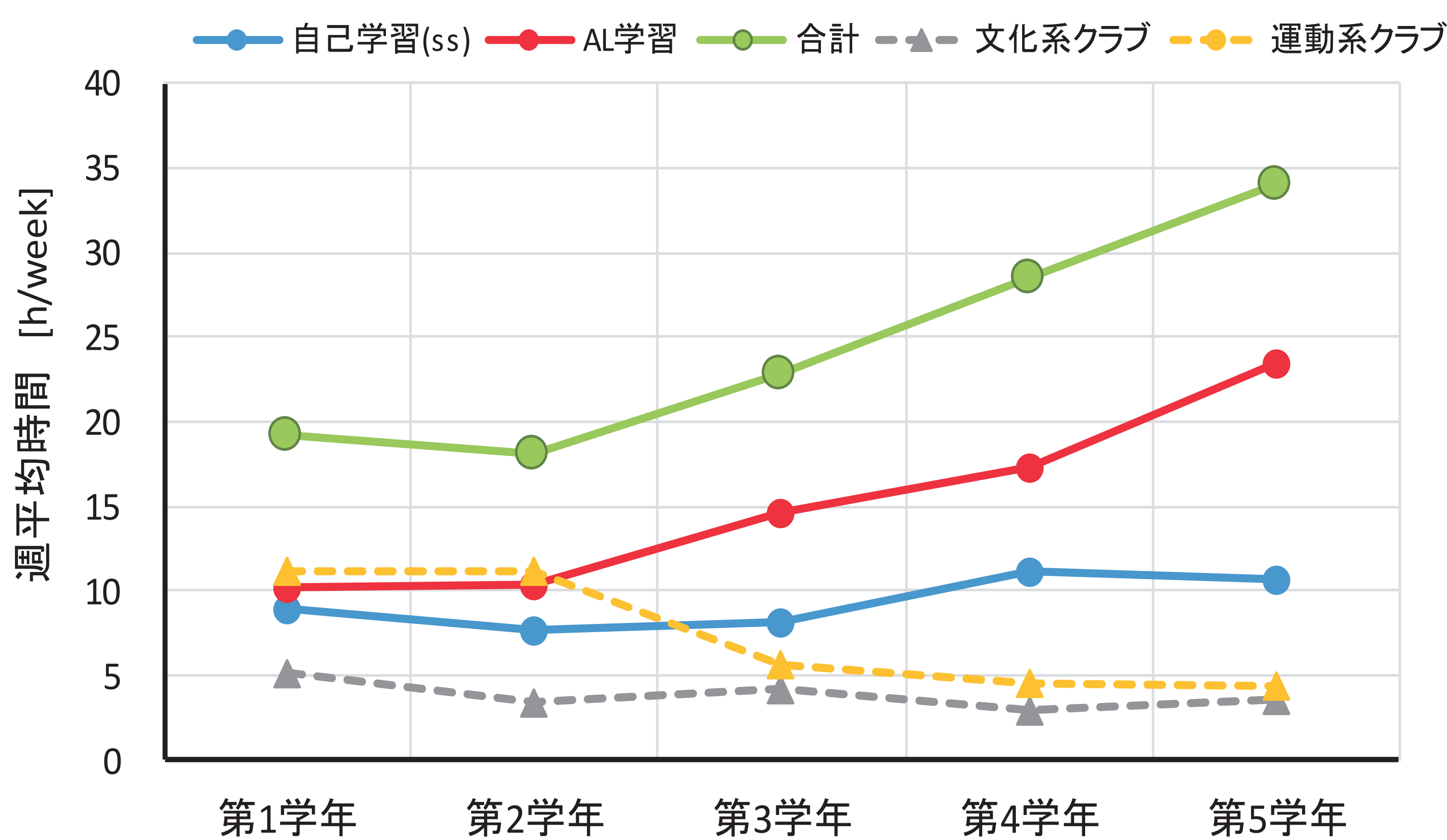


図-3 教室外学修時間の学年別推移

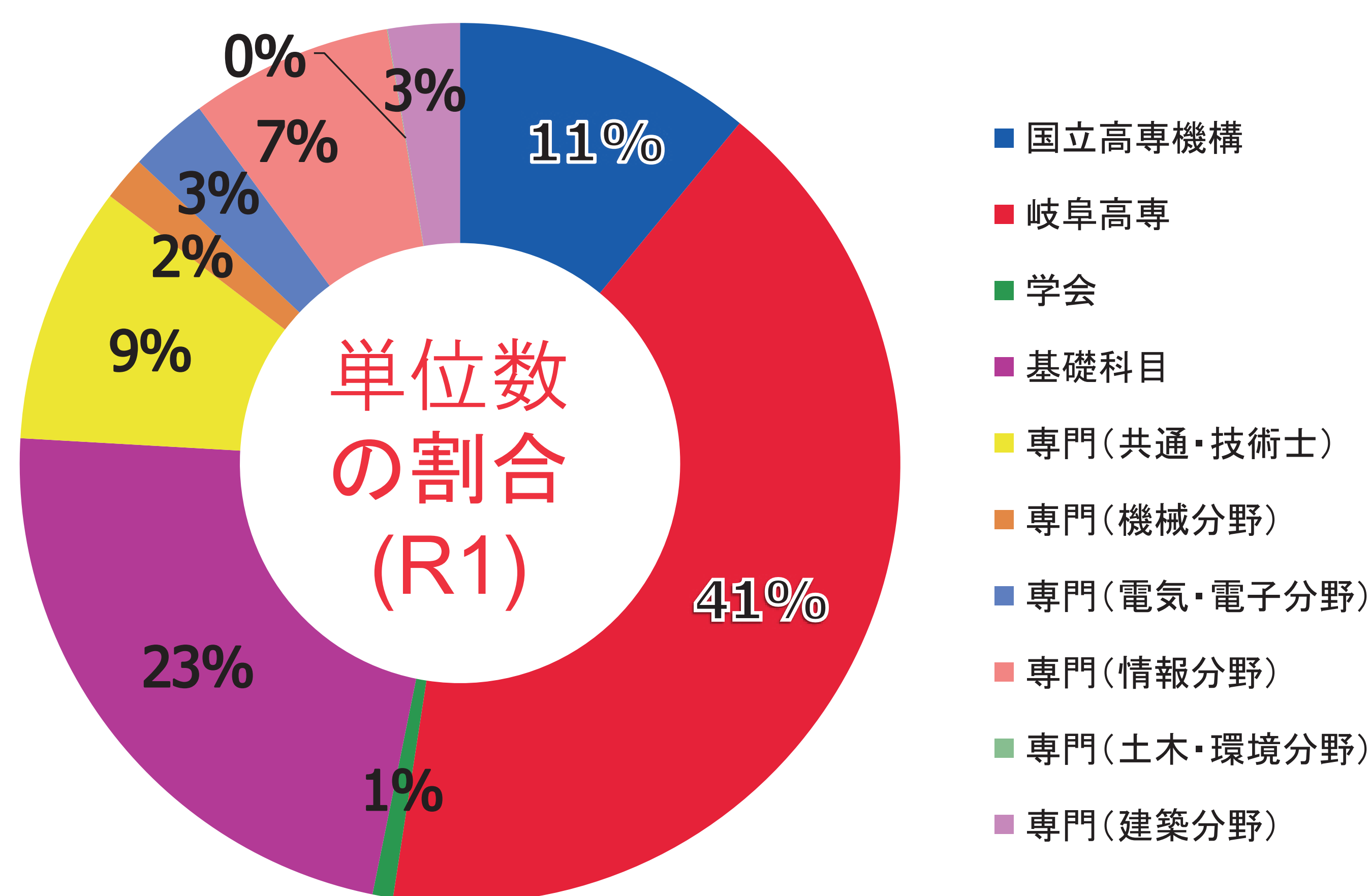


図-4 実践技術単位による学修成果の可視化

- ・令和元年度の全学生の教室外学修時間の平均値(図-3) : 24.5 [h/week]
- ・教員のLMS活用率「利用教員/全教員」(H29→H30→R1) : 58→67→75 [%]
- ・学生の総実践技術ポイント数 (H29→H30→R1) : 5250→6817→7714 [points]

実践技術単位で高専教育全体の学修成果を可視化  
 (半分の52%の単位は高専機構内での「学修成果の可視化」、  
 半分の48%の単位は高専機構外での「学修成果の可視化」)

・本校APでは、ICT活用により**教育資源を資産化**し、  
 守り・活用し・育てる環境を整備し実践していきます。

